

2015年4月8日

アドアーズ株式会社 ( JASDAQ 4712 )

報道・出版関係各位

page.1

## ソーシャルコミュニケーションアプリ 「Eyeland」との提携サービス開始



首都圏を中心にアミューズメント施設運営を展開するアドアーズ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長 齊藤慶）は、本日よりフォーサイドエンタテインメント株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役 假屋勝）が運営する、スマートフォン向けソーシャルコミュニケーションアプリ「Eyeland」による「地域コミュニケーション起点の店舗送客“O2Oマーケティング”」サービスの提供を開始いたします。

### 1.「Eyeland」概要

フォーサイドエンタテインメントが運営するスマートフォン向けソーシャルコミュニケーションアプリ「Eyeland」は、GPS 測位による位置情報を活用して、iOSもしくはAndroidの地図上に表示される同サイトの登録ユーザーとローカルストリーム(地図と連動したタイムライン、地域型掲示板のイメージ)への投稿・コメントや、ユーザー間の直接チャットを通してコミュニケーションを行うことができる、新しい概念の「O2O(オーツーオー)※」型地域コミュニケーションアプリとなります。

「Eyeland」は、位置による繋がり(ローカルグラフ)が生み出す独特の楽しさや利便性が話題となり、2011年7月の提供開始以降、クチコミを中心に広がり、現在ではユーザーアカウント数130万人以上のコミュニティに成長しています。

※オンライン・ツー・オフライン、ECサイト等インターネット上の“オンライン店舗”とリアル上の“オフライン実店舗”の購買活動が連携し合う等の意味



## 2. 「Eyeland」を活用して提供するサービス内容

当社が運営する「アドアーズ」「ゲームファンタジア」「カラオケアドアーズ」「addict(アディクト)」「ダーツフィールド」等の店舗情報を「Eyeland」内の地図上に表示させ、アプリユーザーの間で各地域に根差したローカル情報として加わることで、より一層のコミュニケーションの活性化を図り“地域コミュニケーションを起点とした、アドアーズのリアル店舗への送客(020)”を目指します。

また、地図上に表示された当社の店舗情報から、各店の詳細情報や、各店で“その時”にお得なクーポンを手に入れることができ、ユーザー同士の横のつながりがある SNS ならではの利点を活かした情報発信を積極的に行うことで、アドアーズ店舗の既存のお客に加え、“その時”に出会ったネット上の新たなお客様の取り込みを図ってまいります。



インターネットの世界から、アドアーズ実店舗へユーザーを送客



## 3. 会社情報

(1)	名 称	フォーサイドエンタテイメント株式会社
(2)	所 在 地	東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 假屋 勝
(4)	事 業 内 容	スマートフォンアプリ開発・運営
(5)	資 本 金	3,000 万円